

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	「コンクリートT1-4」および「コンクリートT3-4」の冬期割増料金の計上数量は、設計数量もしくは積算数量のいずれでしょうか、ご教示ください。	積算に関する質問にはお答えできません。
2	路盤排水工のフィルター材は、インバート埋戻し工（購入土）の掘削による発生土を再利用することによってよろしいでしょうか、ご教示ください。	貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
3	盛土工A1、A2は購入材となっています。購入材の割増率は土木工事積算基準第7編 土工 4. 土量換算率及び地山単位体積質量 4-1 土量換算率に記載の方法で算出されているのでしょうか。 またその場合、当初想定されている「盛土締固め後の単位体積質量」及び「購入材の売買単位体積質量」をご提示願います。	積算に関する質問にはお答えできません。
4	上記質問に関連して、試験施工等により盛土締固め後の単位体積質量が当初想定していた値から変更となった場合、設計変更の対象と考えてよろしいでしょうか。	設計変更の対象とはなりません。
5	特記仕様書P28 に構造物掘削特殊部の仮設材のリース期間を提示いただいておりますが、リース期間とは、積算基準の存置期間と同意でしょうか。もしくは対象の仮設構造物の設置完了から撤去開始までの期間を指すのでしょうか。	積算に関する質問にはお答えできません。
6	コンクリートC2-1 (T)、コンクリートT1-4、コンクリートT3-4の生コンクリート材料費は施工時期により冬季割増料金が加算されると思いますが、施工時期が当初計画から変更となった場合は設計変更の対象となるのでしょうか。	発注者の指示に基づき、施工時期に変更が生じる場合には、設計変更の協議対象となります。

番号	質問事項	回 答
7	インバート埋戻しの埋戻し材は切込碎石等の使用を想定されているのでしょうか。 またその場合、路盤排水工のフィルター材はインバートの埋戻し材を転用するお考えでしょうか。	特記仕様書28-6-4 (1) 材料の規定を満足する購入材を想定しています。 路盤排水工のフィルター材へのインバートの埋戻し材の転用については、貴社の施工計画に基づきお考え下さい。
8	防音扉の設置撤去は2 回を見込まれていると考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画にてお考え下さい。
9	【金抜設計書】No. 48 12-(1) トンネル掘削 C I -a-1-B 数量72,437m ³ に対し、【数量明細書】72,463.9m ³ と異なります。正の数量をご教授願います。	トンネル掘削 C I -a-1-Bの数量は72,463.9m ³ が正となります。 金抜設計書については後日訂正いたします。
10	【金抜設計書】No. 55 12-(1) トンネル掘削 C I -K-S1 数量170m ³ に対し、【数量明細書】166.6m ³ と異なります。正の数量をご教授願います。	トンネル掘削 C I -K-S1の数量は166.6m ³ が正となります。金抜設計書については後日訂正いたします。
11	【金抜設計書】No. 73 12-(7) インバート埋戻し工 数量6,442m ³ に対し、【数量明細書】6,444.7m ³ と異なります。正の数量をご教授願います。	インバート埋戻し工の数量は6,441.3m ³ が正となります。金抜設計書及び数量明細表（契約項目）については後日訂正いたします。